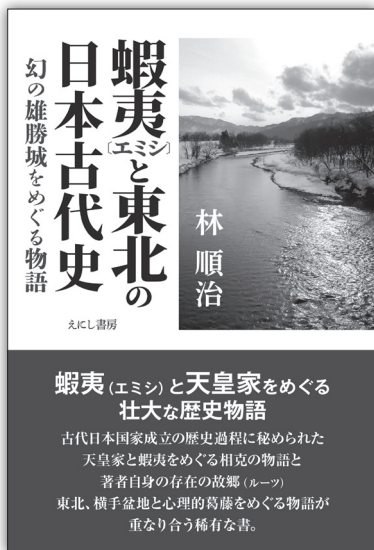


エミシ  
**蝦夷と東北の日本古代史**  
幻の雄勝城をめぐる物語 林 順治 著

定価 2,000 円+税/四六判 並製/ ISBN978-4-86722-119-8 C0021 5月中旬刊



**蝦夷(エミシ)と天皇家をめぐる  
壮大な歴史物語**  
古代日本国家成立の歴史過程に秘められた  
天皇家と蝦夷をめぐる相克の物語と  
著者自身の存在の故郷(ルーツ)  
東北、横手盆地と心理的葛藤をめぐる物語が  
重なり合う稀有な書。

- 序 章 故郷  
第1章 鹿嶋祭り  
第2章 雄勝城の所在地  
第3章 多賀城跡の壺の碑  
第4章 蝦夷国とよばれた日高見国  
第5章 加羅系崇神王朝  
第6章 百濟系倭王朝の時代  
第7章 足田遺跡と雄勝柵  
第8章 元慶の乱  
終 章 母と姉と鹿嶋祭りと雄勝城

【著者紹介】林 順治 (はやし・じゅんじ)

旧姓福岡。1940年東京生れ。東京空襲の1年前の1944年、父母の郷里秋田県横手市雄物川町深井(旧平鹿郡福地村深井)に移住。県立横手高校から早稲田大学露文科に進学するも中退。1972年三一書房に入社。取締役編集部長を経て2006年3月退社。著書に『馬子の墓』『義経紀行』『漱石の時代』『ヒロシマ』『アマテラス誕生』『武蔵坊弁慶』『隅田八幡鏡』『アマテラスの正体』『天皇象徴の日本と(私)1940-2009』『八幡神の正体』『古代七つの金石文』『法隆寺の正体』『日本古代国家の秘密』『ヒトラーはなぜユダヤ人を憎悪したか』『猫と坊っちゃん』と漱石の言葉』『日本古代史問答法』『エミシはなぜ天皇に差別されたか』『沖繩!』『蘇我王朝の正体』『日本古代国家と天皇の起源』(いずれも彩流社)、『応神=ヤマトタケルは朝鮮人だった』『仁徳陵の被葬者は継体天皇だ』(河出書房新社)、『日本人の正体』(三五館)、『漱石の秘密』『あっぱれ啄木』(論創社)、『日本古代史集中講義』『日本書紀』集中講義』『干支一運60年の天皇紀』『天皇象徴の起源と(私)の哲学』『改訂版・八幡神の正体』『日本古代史の正体』『天武天皇の正体』『日本書紀と古事記』『天皇の系譜と三種の神器』(えにし書房)。

直取引代行  
トランスビュー

えにし書房の商品は、トランスビューの取扱で納品します。直接取引の条件はトランスビューの商品とすべて同じ(返品随時可)です。取次ルートの場合は八木書店経由(返品可)です。トランスビューとお取引がない書店様は小社にご連絡ください。ご注文は1冊からお気軽に!

貴店名

ご担当

『蝦夷と東北の  
日本古代史』

冊